

1月16日（日）

私の近所に鎮座する猿田彦神社の例祭です。曜日に関係なく毎年1月16日に斎行します。寄付を集めて景品を購入し、寄附をいただいた方に抽選で景品を持って帰ってもらうお楽しみもあります。外れクジなしなのでみなさんに楽しんでもらっているのですが、昨年も今年もコロナの関係で神事のみとなり、寂しい祭りとなっています。

ここの境内には1本の梅の木（白梅）があります。毎年、1月16日の祭りの日に1輪、2輪咲くのです。昨日、七福神めぐりでここを訪れた時は咲いておらず、今年はダメかなと思っていました。ところが、今日、一輪咲いていたのです。本当に不思議です。この祭りの日に咲くなんて。これから徐々に先始め、約一カ月楽しめます。散り始めると、御霊神社社務所の前の樹齢三百年の紅梅が咲き始め、その一カ月後には桜が花開きます。わずか一本ずつの梅ですが、桜と合せて約三カ月、花見を楽しめます。まだまだ寒さが続きますが、梅の花を見て、春の訪れを感じた今日でした。